



季節性インフルエンザの今後の流行の可能性が懸念されます。風邪や季節性インフルエンザの対策が、新型コロナウイルス感染症予防にもつながります。「換気」「マスク」「手洗いの励行」「咳エチケット」「十分な睡眠・休養」等、感染予防対策を続け、ともに乗り切っていきたいものです。ご家庭でも、日々の健康観察に留意され、体調優れない場合は速やかに受診され、医師の指示に従ってください。

OPTA授業参観・親子人権集会

1月20日(金)5時間目に人権授業参観を行いました。各学年の題材は様々ですが、協力や感謝、自分の心を見つめるという内容は共通しています。人権問題は、正しく知る・みんなで考える・差別をなくしていく力をつけていくことが大切です。小学校・中学校を通して、部落差別をはじめとする人権問題について勉強し、こうした力を養っていきます。



1年 もっとなかよし1年生



2年 みんなが楽しくなるために



3年 いのちのまつり



4年 二分の一人人式



5年 お米の感謝祭



6年 わたしゆめの卒業に向けて

6時間目は親子人権学習を2年ぶりに開催しました。講師として、盲導犬ユーザーの鶴野克子様をパートナーの補助犬ディアくんとともに迎えし、クイズを交え、補助犬がユーザーにとっては体の一部であることや、補助犬に出会ったらしてはいけないこととそのわけを学びました。そして、思いやりの種を今から自分の中で育ててほしいこと、そして、しっかり見て聞いて、知って考えることの大切さを教わりました。



集会の後、4・5・6年生の音楽発表をしました。12月の郡小音楽会での2曲を披露しました。

○車いす体験

1月19日(木)5時間目,4年生が車いす体験をしました。町社会福祉協議会の方々に教えていただき、友達と交代しながら車いすを使う身になり、介助する身になり、感じて考えながら学びました。



○海陽町防災学習

1月24日(火)午後,5年生が町教育委員会の防災学習をしました。5時間目は,1946年12月の昭和南海地震を体験された靫浦の近藤様にお越し頂き,当時の様子や体験を語っていただきました。「大揺れは必ず津波が来る」「避難するときもどらない」「命を大切に」など,貴重な教訓を直接教えていただきました。6時間目は南部防災館の方に,避難生活での知恵を教わりました。簡易トイレの取り扱いや段ボールベッド組み立てを体験し,非常食についての知識も学びました。



○起震車体験

1月25日(水)の5時間目に起震車体験をしました。1・2年,3・4年,5・6年の順に3~4人ずつ,地震体験車「防災すだちくん」に乗り,実際の揺れ(震度0~7まで)を体験し,その時どう身を守るかということ学びました。



★3月より,学校ホームページが新しくなります。

悪意のあるサイバー攻撃からWebサイトを守る等のセキュリティの向上を目的として,県内小中学校ホームページのシステム再構築が進んでおり,本校新ホームページも3月から公開予定となりました。只今,データ移行等の設定作業中で,現在のホームページは3月より公開できなく。したがって,これまでの過去の記事はいつまでさかのぼって表示・閲覧できるかについては制作事業者の回答を待っているところです。確認でき次第お知らせいたします。